Aplix IP Holdings Press Release

各位

2016 年 2 月 12 日 アプリックスIPホールディングス株式会社 (コード番号:3727 東証マザーズ)

アプリックスIPホールディングス

平成27年12月期通期連結業績と来期の業績予想を発表

~ 旧来事業の整理を完了、IoT 案件の受注増加と継続的なコスト削減により業績改善へ ~

アプリックスIPホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:郡山龍、以下「アプリックス」)は、 平成27年12月期(以下「今期」)の通期連結業績と平成28年12月期(以下「来期」)の通期連結業績予想を開示 し、旧来事業の整理の完了及び大幅なコストの削減の推進とIoT案件の受注増加により、今後の収益改善への道 筋がついてきたことを発表いたしました。

今期の通期連結業績は、旧来のゲームやアニメの事業及びスタジオ設備や関連資産の処分を全て済ませ、旧来のソフトウェア基盤技術事業を終了したことなどによる人員削減や人件費の圧縮、業務の効率化等によるコスト削減の実施に加え、当社の IoT ソリューションの採用が加速した結果、今期の第4四半期(平成27年10月~12月)の売上高及び営業損益が、前期の第4四半期(平成26年10月~12月)と比し売上高21.8%増、営業損益71.4%改善いたしました。

来期の通期連結業績予想は、今後ますますグローバルでの市場拡大が予測される IoT 事業への経営資源の集中投入に加え、継続的なコスト削減の実施により、売上高を回復基調へ持っていくとともに赤字幅を大幅に改善する計画となっております。

IoT 化の動きが全世界で拡大する中、アプリックスでは、IoT 化に必要なモジュールからアプリ、ビッグデータに対応したクラウドサービスまでを一貫して提供することで、世界最大手のキッチンシンクメーカーや、北米大手ペット用品メーカー、浄水器メーカー等、国内外のメーカーによる当社の IoT ソリューションの採用が増加しております。

一方で、当社の IoT 事業では、モジュールの売上に加えて、アプリやサービス等の提供による売上を計画しておりますが、後者の売上は当社の IoT ソリューションを導入した製品が市場で販売開始された数ヶ月から約1年後の計上となるため、顧客から急速に拡大する受注案件に対応するための運転資金を獲得することが必要です。

こうした状況下、当社のIoT事業にいち早く注目いただき、IoT事業を中核とした構造改革を推し進める中、積極的にIR活動を支援していただいているマッコーリー・バンク・リミテッドの日本の関連法人であるマッコーリーキャピタル証券会社の提案を受け、本日、マッコーリー・バンク・リミテッドを割当先とする第三者割当による行使価額修正条項付第M-1回新株予約権(以下「本新株予約権」)の発行を行うことを決議いたしました。同社は、シドニーに本拠地を構えるオーストラリア最大規模の投資銀行で、十分な実績と高い信用力を有しています。同社からは自らの市場分析を踏まえ、その大部分を機関投資家に直接売却することを想定している旨の連絡を受けております。また、本新株予約権の目的となる当社普通株式数は固定されており、最大交付株式数が限定されているため、行使価額が修正された場合であっても、将来の株価動向によって当初の見込みを超える希薄化が生じる恐れはないため、株価に与える影響は限定的かつ消化可能なものと考えております。

アプリックスでは、すでに国内外の家電製品や家庭用品、ペット用品等の多数メーカーと IoT 製品化に向けた開発・製造を進め、メーカーによる大規模展示会等での展示も数多く始まっており、来期は、当社の IoT ソリューションを採用した顧客の多種多様な IoT 製品が国内外市場に多数出回っていく予定です。当社では、国内外において急速に拡大する需要の取り組みを図ることにより、事業基盤の拡充と収益の拡大を目指してまいります。

Aplix IP Holdings Press Release



■アプリックスIPホールディングス株式会社について

アプリックスIPホールディングスグループは、ソフトウェアテクノロジーによって世界中の人々がより充実した生活を楽しめるようにすることを使命として事業を営んでおります。テクノロジー事業において、当社が開発・提供するBeaconには「Location Beacon」と「Notification Beacon」があります。「Location Beacon」として提供している「MyBeacon®シリーズ」は、常時電波を発信し続けるタイプで位置情報の一つとして、飲食業界、アパレル・ファッション業界、流通業界、不動産業界、レジャー・エンタメ業界、物流・運送業界、観光業界などの多種多様な業界をはじめ、公共事業や自治体などにおいて普及し始めています。「Notification Beacon」の一つである「お知らせビーコン」は、機器に組み込むことで、ある状態を検知した時だけ電波を発信するタイプで、浄水器、加湿器、扇風機、コーヒーメーカーなどの軽家電を始めとするあらゆる機器とBeaconを組み合わせることができます。また、出版事業においては、シリーズ単行本累計320万部を超える「ブレイクブレイド」をはじめとする多くのヒット作品を生み出し続けております。同事業において児童書や絵本を提供するほるぶ出版は50周年を迎え、「ミルクこぼしちゃだめよ!」などの人気図書を出版しております。

アプリックスIPホールディングスのwebsite(投資家情報等):http://www.aplix-ip.com/アプリックスのwebsite(テクノロジー事業等):http://www.aplix.co.jp/

■製品に関するお問い合わせ先:

株式会社アプリックス M2M製品グループ

E-mail: m2m-group@aplix.co.jp TEL: 050-3786-1702

■製品以外に関するお問い合わせ先:

お問い合わせのページ:http://www.aplix-ip.com/contact/

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。